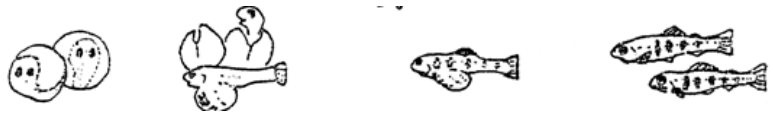


木曾郡内の小・中学校にイワナ発眼卵を配布します

イワナの飼育を通じて、児童・生徒が淡水魚の生育を学び、信州の豊かな河川の恵みへの理解を深めることを目的に、木曾川漁業協同組合が木曾郡内の小・中学校に発眼卵を提供します。

1 配布期日

令和2年1月16日（木）



2 配布場所（参加校）

①福島小学校 ②木曾町中学校 ③三岳小学校 ④開田小学校 ⑤上松小学校
⑥南木曾小学校 ⑦木祖小学校 ⑧王滝小学校 ⑨大桑小学校 ⑩木曾養護学校

3 内容

- ・(有)御岳淡水（木曾町開田高原）で11月に採卵された「ヤマトイワナ」の発眼卵 合計6,500粒を、飼育を希望する10校に配布します。
- ・配布は、関係機関が3班に分かれて実施します。

※取材につきましては福島小学校にて対応させていただきますので、希望される場合は学校へ直接お申し込みください（TEL:0264-22-2014）。福島小学校への配布は、8時45分～9時15分頃の予定です。

4 主催

木曾川漁業協同組合、(有)御岳淡水、木曾郡学校長会、長野県水産試験場木曾試験地、木曾地域振興局

※発眼卵とは・・・卵の中に眼が黒い点として観察できる段階の卵。

各学校では、水槽でふ化した稚魚を飼育し、3月に木曾川本支流に放流する予定です。